

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	関西BNCT医療センター	階数	地上3F地下1F
建設地	高槻市大学町344番3 外	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、近隣商業地域、防	平均居住人員	39 人
地域区分	5地域	年間使用時間	3,150 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2016年6月27日
敷地面積	52,321 m <sup>2</sup>	作成者	日建設計 山本
建築面積	1,331 m <sup>2</sup>	確認日	2015年4月10日
延床面積	4,017 m <sup>2</sup>	確認者	日建設計 山本



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.5

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.9

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 断熱性の高く、快適な室内空間を構成している。適切な空調制御と環境配慮手法を取り入れることで、室内環境を快適に保ちながら環境負荷低減を実現している。災害時に信頼性の高い躯体・内装・設備とすることで、有事に建物機能を確保できる計画としている。		<b>その他</b> 特になし
<b>Q1 室内環境</b> きめ細かな空調ゾーニングと基準より多めの換気量で室内環境を快適に保つ計画としている。	<b>Q2 サービス性能</b> 構造・内装・設備の主要な部分に関して、十分な耐用性・信頼性を有する計画としている。設備の更新性に配慮した計画としている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内緑地を適切に確保した計画としている。また、既存樹木を極力保存する計画としている。
<b>LR1 エネルギー</b> 系統ごとのエネルギー・給水量を計量し、建物のエネルギー・資源の消費傾向を把握することができる計画としている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 使用する建材はF☆☆☆☆とし、化学汚染物質の発生を抑えた計画としている。節水対策を行い省資源化を図る計画としている。	<b>LR3 敷地外環境</b> 様々な省エネルギー手法を取り入れることにより、建物からのCO <sub>2</sub> 排出量を削減し環境負荷を低減している。燃焼機器の有害物質排出量を基準よりも大幅に抑えることで環境負荷を低減している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0075

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

<b>【建物概要】</b>		建物名称	関西BNCT医療センター					
		建設地	高槻市大学町344番3 他					
		用途/区分	病院					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					A		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告						報告しない		
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.0	3		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	3.0	3		
				住戸・宿泊				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			4.0			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			3.0			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.5			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.4			
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			3.0	3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0			
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								